看護学部入学予定者　　看護学実習に係るワクチン接種等について

看護学部では、入学後、看護学実習に係り、抗体価検査（採血）を新入生および３年生対象に行います。

抗体価検査の結果、抗体価の基準を満たしていない項目は追加のワクチン接種が必要となります。抗体価検査及びワクチン接種を行うのは、医療施設では「医療関係者のためのワクチンガイドライン」に基づく感染症対策を行うことが実習受託要件とされており、実習生は実習開始までに「麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎」「Ｂ型肝炎」「結核」の抗体価やワクチン接種歴等の要件を満たすことが求められているためです。

そこで、入学後迅速に医療施設の実習受託要件を満たすために、入学前までに必要な書類の準備をしていただきます。

なお、追加のワクチン接種については、入学後、抗体価検査の結果が出た後に説明します。

【準備するもの】

① 本人の名前が記載された母子手帳の表紙の写し

② 接種記録の写し（「麻疹」「風疹」「水痘」「流行性耳下腺炎」「Ｂ型肝炎ワクチン」「ＢＣＧ接種記録」）

【持参日】

令和９年５月　抗体価オリエンテーション時　（日時等の詳細は、入学後にお知らせします。）

〔ワクチン接種記録について〕

１．本学入学以前に接種した記録の写しを提出してください。

母子手帳等が無い、または、接種記録の記載が無い場合については、入学後に説明します。

２．接種記録は母子手帳や、病院等で発行された接種記録に記載されています。

罹患歴（病気にかかったこと）の記録の写しは不要です。

３．**接種記録は、「ワクチン名」「ロット番号（薬品製造番号も含む）」「接種年月日」「接種病院名（医師名）」が記載されていることが必要です。**

【ワクチン名一覧】母子手帳には以下のように記載されている場合があります。

■小児感染症（以下の４種）※麻疹・風疹の二種混合ワクチンは「MR」と記載されている場合があります。

「麻疹」＝はしか　「風疹」＝三日はしか　「水痘」＝水ぼうそう」

「流行性耳下腺炎」＝おたふく、ムンプス

■「Ｂ型肝炎」＝ビームゲン、ヘプタバックス

〔写しを準備する際の注意事項〕

１．接種記録は全てＡ４サイズの用紙で片面印刷してください。（本人保管用、学校への提出用で計２枚ずつ）

２．コピーした紙は縦置きにし、長辺の左端に２穴パンチで綴じ穴を開け、右上余白に氏名を記入してください。

※綴じ穴で文字が消えていないか確認してください。接種歴の写しを綴じるファイルは大学で配布します。

※コピーした接種記録の接種日等が不明瞭な場合があります。コピーをした後、日付等が読み取れるか確認をしてください。

〔入学時抗体価検査後のワクチン接種について〕

1．大学で小児感染症、Ｂ型肝炎、結核の抗体価等の検査（採血）を行います。
この結果を基に、入学後ワクチン接種が必要か否か決定します。
（ワクチン接種やワクチン接種後の抗体価検査費は、自己負担となりますのでご了承ください。）

2．感染症対策が年々厳しくなっており、一部の実習施設では、過去の接種歴に関係なく入学後のワクチン接種を求められる場合があります。

3．Ｂ型肝炎の場合、３回の接種歴（１シリーズ目）が確認できても、抗体価が基準値を満たさない場合、さらに３回の接種（２シリーズ目）と抗体価検査が求められます。

4．母子手帳等が無く、接種記録が確認できない場合は、実習受託要件に基づきワクチン接種をすることとなります。

【問い合わせ先】　※メール送信の際には、受験番号と名前を明記してください。
岐阜聖徳学園大学（羽島キャンパス）羽島教務課
〒501-6194　岐阜市柳津町高桑西一丁目１番地
TEL：058-279-3493　E-mail：h-kyomu@shotoku.ac.jp